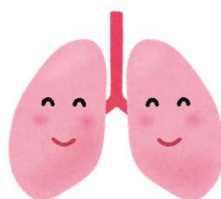


第50回
埼玉県民のための
「がんの集い」



ここまで進んだ 肺がん治療



入場無料
先着120名様

日時

令和8年1月24日(土)
13:00~15:30
(受付開始12:20)

場所

ソニックシティホール4階
「国際会議室」(大宮駅西口から徒歩3分)

申込

次のいずれかの方法でお申し込みください。

- ①直接申込み(当センター1階総合案内にて受付、または電話 048-722-1125 ※平日9:00~16:00)
- ②電子メール(n221111@saitama-pho.jp)
- ③はがき(当センター事務局「がんの集い」係あて)

- ・お申込みの際は、「お名前(ふりがな)」「ご住所」「電話番号」「参加人数」をご記入、ご連絡ください。
- ・参加決定の連絡はいたしません。定員(120名)超過で参加できない場合は、個別にご連絡いたします。

問合せ先

埼玉県立がんセンター 事務局「がんの集い」係
〒362-0806 北足立郡伊奈町大字小室780番地
TEL:048-722-1125/FAX:048-722-1129
URL:<https://www.saitama-pho.jp/saitama-cc>



埼玉県マスコット
「コバトン」

主催:埼玉県立がんセンター
共催:(公財)埼玉県産業文化センター
後援:埼玉県、(一社)埼玉県医師会、(公財)埼玉県健康づくり事業団
テレ玉、埼玉新聞社

肺がんの手術 最新の話

がんセンターの肺がん手術の約9割は、小さな穴を数か所あけるロボット手術、胸腔鏡手術で行います。また肺をより小さく切除する“区域切除”や、免疫治療後に行う手術など、最新の肺がん手術の話題をわかりやすく紹介します。

中島 由貴（胸部外科 科長兼診療部長）

肺がん治療における放射線治療の役割

がん治療の三本柱の一つである放射線治療は、肺がん治療においても広く治療の適応病期・病態があります。時には放射線単独で、時には薬物療法や手術と組み合わせて最善の治療を提供します。最新技術で、より「体に優しい」治療が可能になっている現状をご紹介します。

牛島 弘毅（放射線治療科 医長）

病理診断は肺がん治療の道しるべ

肺がんの治療方針は病理診断に基づいて決定されています。病理医は病理診断を担う医師です。患者さんとは接点が少ないですが、ドクターズドクター、縁の下で力持ちとして深く診療に関わっています。日頃は見えない診断報告書の裏に隠されている病理医の仕事をご紹介します。

元井 紀子（病理診断科 副部長）

○交通アクセス

大宮駅西口から会場への道順については下図のとおりです。

こちら側の
建物の4階が
会場です！

講演会には手話通訳者がおりますので、耳が不自由な方もご参加いただけます。

